首都圏在住の台湾出身者に向けた熊本市魅力発信業務委託 基本仕様書

1 業務名

首都圏在住の台湾出身者に向けた熊本市魅力発信業務委託

2 業務目的

熊本都市圏への台湾の大手半導体企業進出や熊本-台北間定期便の就航を契機に、台湾においても本市の認知度が高まるとともに、多くの方に来熊いただいている。

これを絶好の機会ととらえ、首都圏に在住する台湾出身者に、関係課と連携し、本市の観光、歴史文化、農水産物等の魅力を体験してもらうプログラムを実施することで、熊本への関心を高め、関係・交流人口の増加につなげる。

3 履行場所

東京都内及び熊本県内

4 履行期間

契約締結の日から令和8年（2026年）3月31日（火）まで

5 対象者

首都圏在住の台湾出身者

6 業務内容

首都圏に在住する台湾出身者向けPRイベントの企画運営

(1) 【SNSによる魅力発信】インフルエンサー向け熊本の文化や食を体験するプログラムの実施@熊本

- ① 観光・歴史・グルメ等に強みを持つインフルエンサーを熊本に招致し、SNSを使った魅力発信を行うこと。なお、企画提案書には招致者の選考基準について記載すること。
- ② 熊本の魅力が伝わる訪問先の手配
時期に合わせ、熊本の魅力を十分に体験できる訪問先を手配すること。なお、熊本市内に限定はしないが、市内を中心に手配すること。
1泊2日を想定しているが、より効果的な行程を提案すること。
(例：文化や食の体験、温泉体験、農産物収穫体験、地元の若者等との交流など)。
- ③ イベント構成や内容の企画
なお、以下の項目に対し、着実に対応すること。
  - ア 事前調整・当日資料
企画運営、進行管理等に関する事前調整と当日対応を行うこと。
  - イ 通訳・翻訳
必要に応じて、当日の通訳（逐次）を手配すること。

(2) 【熊本を知ってもらいきっかけづくり】魅力体験会の開催@東京

- ① 会場の確保
対象者が参加しやすい都内の会場を確保すること。なお、参加しやすい日時を考慮すること。
- ② 参加者募集
  - ・首都圏在住の台湾出身者等を対象に参加者を募集し、100名程度の参加者を確保すること。特に留学生などの若者への参加を促すこと。
  - ・本市からは以下の方法で募集を行う予定であり、それ以外の募集方法と選考基準を提案すること。

TOKYO BASE 096 公式 SNS (Instagram、Facebook)

台北駐日経済文化代表処への広報依頼

③ イベント構成や内容の企画

(1) で招致したインフルエンサーを活用し、対象者が関心を持ち、本市の魅力が十分に伝わるイベント構成や内容を企画すること (例：インフルエンサーによる熊本の紹介、文化や食の体験、特産品等を揃えた台湾・熊本フェア、写真展など)。

なお、以下の項目に対し、着実に対応すること。

ア 事前調整・当日資料

会場設営や運営、進行管理等に関する事前調整と当日対応を行うこと。

イ プレゼンテーション

参加者がより興味を持つようなプレゼンテーション等を作成し、熊本の紹介を行うこと。

ウ 通訳・翻訳

当日の通訳 (逐次) を手配すること。

(3) アンケートの実施

① (2) の参加者にアンケートを実施し、最終的な検証結果をまとめるとともに、今後の海外出身者へのプロモーションに向けた課題等の整理及びその解決策の提案を行うこと。

(4) 報告等

協議・報告

本業務の実施内容について、随時協議するとともに、その実施状況を本市に報告すること。

報告等においては、各業務の取組内容を可能な限り数値化すること。

最終的な実施結果や、今後のプロモーションに向けた課題等の整理及びその解決策の提案等をまとめた実施報告書を作成すること。

(5) その他

① 本業務をさらに効果的なものとする提案等、提案上限額の範囲内で追加提案がある場合は提案すること。

(6) 成果指標と目標数値の設定

本次号の成果指標と、目標数値については以下のとおりとする。

成果指標	定義	目標数値
魅力体験会集客数	(2)における魅力体験会への集客数を計測すること。	100名程度
アンケート回収数	(2)において実施するアンケートにおいて、首都圏の台湾出身者の関心度 (熊本への観光・移住・雇用) を測り、最終的な実施報告書において、今後の海外出身者へのプロモーションに向けた課題等の整理及びその解決策の提案を行うこと。	100名程度
リーチ数	(2)における投稿へのリーチ数を計測すること。	リーチ数について提案すること

6 提案上限額

5,000千円 (消費税及び地方消費税を含む) を上限とする。

当該金額は、提案にあたっての目安 (上限) となる額であり、契約額は別途設定する予定価格の範囲

内で決定することとなるため、提示した額とは必ずしも一致しない。

7 著作権及び秘密保持に係る留意事項

- (1) 成果品及び本業務の履行に伴い、受託者が新たに撮影又は作成した素材（写真や図・表等）及び成果物に関する全ての著作権は本市に帰属するものとする。受託者は本市に無断でこれらの使用、貸与及び公表等を行ってはならない。また、受託者は、成果物その他本業務の過程で作成された著作物について、著作者人格権を行使しないものとする。
- (2) 作成に当たり、受託者または第三者が権利を有している素材（写真や図・表等）を用いる場合は、成果物の二次利用等が可能となるよう、当該著作物の使用に関する費用の負担を含む著作権処理等を行うこと。
- (3) 受託者は、本業務に関し、第三者との間で著作権に係る権利侵害の紛争等が生じた場合には、当該紛争等の原因が専ら本市の責に帰する場合を除き、自らの責任と負担において一切の処理を行うものとする。
- (4) 受託者は本業務にて知りえた情報等については、本市の許可無く他の事業等に使用したり漏らしたりしてはならない。本業務の履行に当たる受託者の使用人等も同様の義務を負い、この違反について受託者はその責を免れない。

8 提出種類

- (1) 業務着手時に以下の関係書類を提出し、本市の承認を得ること。
  - ・着手届
  - ・業務工程表
  - ・その他、本市が必要と認めるもの。
- (2) 業務完了時に以下の関係書類を提出し、完了検査を受けること。
  - ・完了届
  - ・成果品
  - ・納品書（物理的な成果品等がある場合のみ）
  - ・その他、本市が必要と認めるもの。

9 留意事項

- (1) 社会情勢の変化のため、事業実施が不可と判断した際には、協議のうえ内容を変更する場合がある。
- (2) 受託者は、本業務の履行にあたって、契約書及び本仕様書に明記のない事項が生じた場合や、疑義が生じた場合は、速やかに本市と協議を行うこと。
- (3) 本業務の遂行に際しては、選定委員会で選定された企画提案書を基に、内容・実施手法等について、修正・調整等を行う場合がある。
- (4) 業務の実施にあたっては、熊本市東京事務所と協議し、承認を得ることとし、委託金額の範囲内において実施内容の変更等を指示した場合は、それに従うこと。また、関連する法令等を遵守するものとし、特に個人情報に関する事項については、個人情報の保護に関する法律や同法施行規則を遵守すること。

10 担当部局・問い合わせ先

熊本市東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1 日本都市センター会館9階

電話：03-3262-3840（直通） FAX：03-3237-1090

電子メール：toukyoujimusho@city.kumamoto.lg.jp